

さらに冬の七夕まつりと題して市民参加への自身の関わり方と条例に期待することを短冊に書きました。

記念すべき第一回目は神谷学市長の挨拶から始まり、事務局から、この市民会議の役割・スケジュール・話し合いのルールなどの説明があり、少し緊張をほぐしてから似顔絵名刺づくりと自己紹介。



安城市では、市民が主役の自治の実現を目指し、平成二十一年十月一日に「安城市自治基本条例」が公布されています。そこで自治の理念を実現するために、市政への「市民参加」の具体的な方法やルール、「協働」を推進するための指針づくりの検討を「あんねっと」で行っていきます。

みなさんこんにちは！
「安城市市民参加条例と協働に関する指針を考える会」(愛称「あんねっと」)がスタートしました。よろしくお願ひします。

市民参加と協働についての話し合いが始まりました！

安城市 市民参加条例と協働に関する指針を考える 市民会議



第1号

発行／安城市市民参加条例と協働に関する指針を考える市民会議

事務局／安城市 市民活動課

TEL(0566)71-2218 FAX(0566)76-1112

MAIL : katsudo@city.anjo.aichi.jp

HOME : <http://www.city.anjo.aichi.jp/>

- 「あんねっと」とかわらばんへのご意見・ご感想をメール・電話・FAXで募集します。
- どんどんお寄せください。お待ちしております。

第1回

2009. 12. 21



二人組みで『傾聴』のトレーニング。きちんと人の話を聞くと大切ですよ。

第1回目は市民メンバー22名、市職員メンバー11名と事務局スタッフ合せて45名が出席して開催されました。



冬の七夕まつり「希望の短冊～願いを込めて」

その1「安城の市民参加・協働と私の関わりについて」記してみました。

その2「市民参加条例に期待すること・盛り込みたいことについて」記してみました。

仕事(防災)で来るべき東海南海地震で市民の被害が少しでも少なく済むように地域の防災訓練に参加している。
さんかく21あんにように参加して私の人生が変わりました。安城自治基本条例を考えるあんぎの会のお手伝いを2年やっていきます。
これまでは市政のことなど考えたことも無かったので、子育ても終わって少し時間があるときに市報のお知らせに載っている講座に参加するようにしています。

市民が住み易い街になるための手段／市民が安心して暮らせる＝笑顔が溢れるまちづくり
参加しやすく分かりやすい条例／市民が理解しやすい内容であること／思いやりのある条例／市民が参加しなくなる仕組みを作る
市民が年齢を超えいつしよの目的をもつて気軽に交流し活動できる。エコ、ごみ減量、地産地消、文化伝統
産業の活性化で就活似貢献して欲しい／それぞれの人が何らかのグループに参加出来る用になること／活力
なるべく多くの安城の市民の方が関わられると良いですね。人類みんなが知り合いで友達になれば戦争のない平和な世界になるでしょう。

県境、健康、地産地消、生きがいなど生き生きと暮らせるイベント講座の企画運営
市民参加のイベント等にごみ減量のPRとしてブース参加／今まで市民参加ということに携わってなかったと思います。
社会勉強のつもりで参加しました／住民と共に考える道づくり／安心安全のまちづくりのためのパトロール活動

幅広い市民が市政に参加し、動かしていくような力を育てていくこと／メンバーをはじめ多くの市民と語り合い、提言し、夢を形にしていきたい
市民として市政に興味を持ち少しでも参加する気持ちを持つてもらうこと／あらゆる市民が声を出すことを応援する。
行政主導の施策だけでなく、市民からの発案による施策も／市民と職員が一緒になって考え実行できる街
街安城の農業の良さをつたえたい。水の大切さ日本のデンマークを子供たちに伝える。農業で食育／
安城市の子供たちに楽しい未来をおくつてあげたい、子供たちを守るための条例を安全な街を作るために／未来に残る条例づくり

ひとことアンケート

第1回／みなさんにこやかに笑いがあふれた会でした。／もったかたくりしい会議を想像していたので、楽しい雰囲気でした。／「傾聴」も市民参加だと思いました。

第2回／今日は初めての参加 条例を作るという事で身構えましたが、意外に楽しく条例を作っていくことができるもんですね。／いっそう仲良くなれました。次回が楽しみです。／自治基本条例の説明があり、いよいよ始まったなと感じ、頑張りたいと思いました。

第3回／日頃思っていることが少し出せれた皆さんの思いも聴けてよかった。大変勉強になりました。役に立てるか心配ですが、頑張りたいとおもいます。／グループワークは短時間に内容のあるワークになったと思います。



裏面へ続く

役員の方が決まりました。

会長：小森義史さん
副会長：石川政子さん 小鹿登美さん
よろしくお願いします！！



ミニ講座「自治基本条例って？ なぜ市民参加や協働なの？」

パワーポイントによる幻灯会。自治基本条例の根源から現在までの変化と意味、協働とは何かを解説。やや難しい内容もありましたが、みなさん大変熱心に勉強していましたね。



会の愛称が決まりました！

みなさんから様々な案が挙げられました。く市市（いちいち）会議、ハッピーズ、市民参加の会、市民ネット安城、安城つながろう会、安城いきいき会、etc>
「つながる」「ネットワーク」というイメージと「あんね（あのね）」と呼びかけているような語感を大切にして「あんねっと」に決まりました。あえて平仮名にしているのもこだわり、です。

そして「自治基本条例って？なぜ市民参加や協働なの？」をテーマにミニ講座開催。
最後に市民参加条例と協働に関するキーワードを挙げる全体ワークを行いました。

アイスブレイクを兼ねた「共通点と相違点さがし」で多くの仲間を知ったあと、この会の会長・副会長を決めました。
一月の半ば過ぎなので、ちよっとためらいがちな「あけましておめでとう。」の挨拶から第二回ははじまりました。非常に中身の濃いワークでしたよ。

第2回

2010. 1. 21



全体ワーク「安城市市民参加条例と協働に関する指針を考える上でのキーワード→キャッチフレーズ」を挙げてみました。

個人(市民のやる気)／声なき声の思いの吸い上げが必要／人と人のつながりです／すすめることが必要／町内会もしっかりしているが、その一方で NPO も育てることが大切／顔と顔の会合も大切 →新しい人・声なき声・心をつなぐ

組織と組織のつながり(協働)／「自分のこと、家族のこと」だけでなく＋αでもう少しほかの事を考える／環境首都安城を目指しているが、意外と知られていない もっと広く知られるようになると良いな→PR

「多様な人々をまきこんで」／(互い)相手を理解する／協働／幸せ／協働は手段(目的ではなく)／相手の(対立する人の)意見をきく(傾聴)→
幸せ

「Love」／協働まちづくり条例、まちづくり条例…、他の自治体ではいろいろな名称。安城市としての方向性は？／参加による条例の検討→自分たちのまちは、自分たちでよくする

アンチエイジング／安心して暮らせ、笑顔あふれる町／年がいもなく大歓迎／協働に年齢は関係ない→
協働に年齢は関係ない！！アンチエイジングで笑顔あふれる安心して暮らせる町

フレンドリー、ハッピー→目標／地元協働が基本(そうじ、パトロール)／市民参加は知恵、協働は汗、それ以外は手をたたく⇒手段、市民はみな家族、相手を想う→
**目的:フレンドリー ハッピー
手段:知恵 汗 手をたたく**



話し合うこと／グループ内の意見の交流／意見の違いはヒントになる／思いが分かる／相手の話を聞く／みんなが満足できる／お互いが共感できる／やさしい言葉で条例をつくる／反論する発言をしない／意見の相違は良いが否定してはいけない

→自分の気持ちを自分の言葉で話し合い、お互いに共感できる

第3回

2010. 2. 10



第三回目は、まず最初にこの会の愛称をみんなで作りました。色んなアイデアが出ましたが、つながるイメージを大切に「あんねっと」と決めました。
今回のミニ講座は全国各地の市民参加条例の事例について。多くの市町で工夫を凝らして制定されているのがわかりました。

グループワークは「安城のハシゴは何段目？現状の評価と問題点」のタイトルで、安城の市民参加の状況について考えてみました。ワークの最後は全員で話し合ったことを発表。みなさん上手にプレゼンテーションできていました。

グループワーク「安城のハシゴは何段目？現状の評価と問題点」について考えました。



元気な市民

【評価・手ごたえ】／市民活動に多くの予算を使って欲しい／市民団体の数が多い、200 以上／まじめで親切な人が多い

【気になること・問題点】
／仕事が忙しい市民も多い



市職員の皆さんがんばって

【気になること・問題点】／市の方は意見に流され気味／市民活動の中に市役所の人も積極的に入ってほしい／公共施設でボランティアが生き生きと活動している施設とボランティアが居ない施設がある／いろいろ提案した際、共同作業できるか呼びかけて欲しい／自分の本当の気持ちを殺していないか

市職員の変革

【評価・手ごたえ】／市役所の人はずいぶん親切になった／女性の参画を認められている／まちなか産直では、とても土、日、市役所の人頑張っている／連絡、通報すると現地調査を行っていただき、対応が早い／女性の参画が認められてきた／話を良く聞いている人が多い

参加者の拡大

【気になること・問題点】／同じ人がいろんな会に出ている(特に女性)／市長と市民団体との対話の場はあるが、参加市民団体が限られているのでは？／ネットワークの仲を保つ人が少ない／同じ人ばかり出てきてしまう／ボランティアに対するコーディネートができる人材が少ない

あんくるバス

【評価・手ごたえ】／あんくるバスはお年寄りばかりでなく、最近「若者」も結構乗っている
【気になること・問題点】／スーパーマーケット等の自家用車に乗らない人たちが利用したいところに停留所があると良い

場所(施設)

【評価・手ごたえ】／わくわくセンターが便利だ(拡充される)／公民館も充実している／市民活動拠点の整備
【気になること・問題点】／ボランティアグループに安価で借りる会場があると良い／学校の施設がもっと開放されるべきである／公共施設の使用料をもっと安くする

連携

【評価・手ごたえ】／市民参加の議会が増えた感じがする／他の町からみると格段に良いと感じる 街路整備
【気になること・問題点】／活動組織団体どうしのつながりがもっと出来るようになるといい／碧海市の合併は何かならないか／町内会代表の連帯感ももう少し密になるといい